



ステイブルロッド レーザーポジションナ

レーザーポジションシステムは、直径が23 mmから44.5 mmの円筒形レーザーのマウント用に設計され、安定性が高く多用途という特徴を併せ持つ製品です。

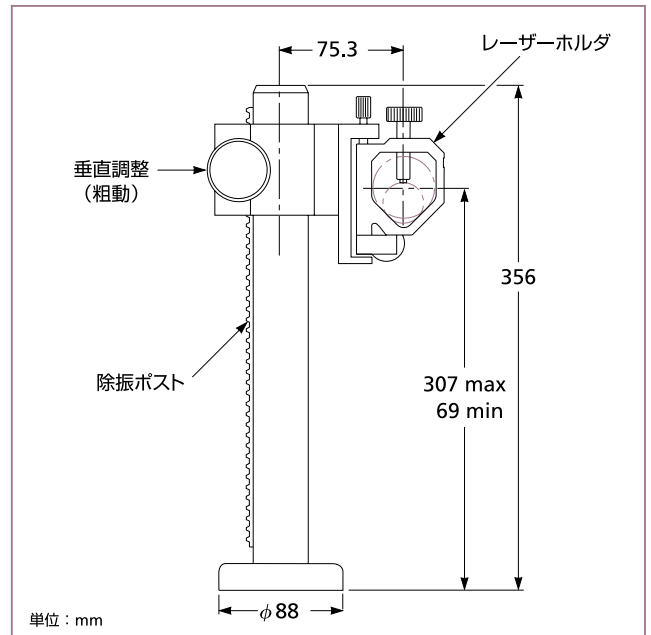
この製品には、2つのタイプをご用意しています。標準タイプは、粗動の高さ調整と、水平および垂直方向の精密角度調整が可能です。精密タイプは、それらに加えて水平、垂直方向の精密位置調整が可能となっています。

仕様：ステイブルロッド レーザーポジションナ

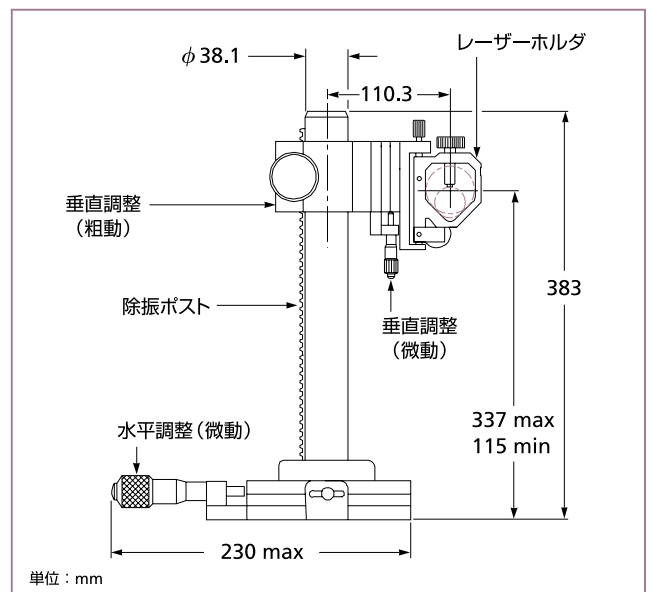
| | |
|-------------|---------------------|
| 垂直方向の位置調整範囲 | |
| 粗動 | 238 mm (標準タイプ) |
| 粗動 | 222 mm (精密タイプ) |
| 微動 | ± 6.5 mm (精密タイプのみ) |
| 水平方向の位置調整範囲 | |
| 角度調整範囲 | ± 12.5 mm (精密タイプのみ) |
| 角度調整範囲 | |
| 水平方向 | + 4.5 ° / - 7 ° |
| 上下方向 | ± 5 ° |
| 設定感度 | 24 秒 |
| レーザーの直径 | 23 ~ 45 mm |

ステイブルロッド レーザーポジションナ

| | 調整可能な軸 | 製品番号 |
|-------|----------------------------|------------|
| 標準タイプ | θ_y, θ_z, z | 07 HLA 525 |
| 精密タイプ | θ_y, θ_z, y, z | 07 HLA 535 |



07 HLA 525 ステイブルロッドレーザーポジションナ、標準タイプ

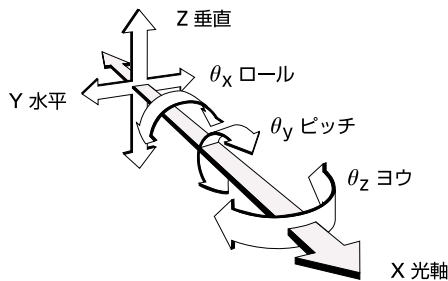


07 HLA 535 ステイブルロッドレーザーポジションナ、精密タイプ

アプリケーションノート

必要な自由度の数

自由度とは、ある物体を特定の方向に移動し位置決めする際に使用する運動と定義する事ができます。3次元の空間には、6つの自由度が存在します。デカルトの座標系においては、3つの直線軸（X、Y、およびZ軸についての自由度）と、各々の直線軸に対する3つの回転軸（ θ_x 、 θ_y 、および θ_z 軸についての自由度）があります。光軸に対してレーザービームをアライメントするには、水平及び垂直方向の直線駆動と、ピッチおよびヨウの角度調整の、トータルで4軸の調整が必要です。直線的な調整はレーザービームと光軸を一致させるために用いるのに対して、角度調整はレーザービームを光軸に平行にするために用いられます。07 HLA 535 精密レーザーポジションナには、この種のアライメントに必要な自由度が備わっています。



CVIメレスグリオのレーザー製品

CVIメレスグリオでは、ヘリウムネオン、ヘリウムカドミウム、ダイオード、空冷イオン、そして半導体励起固体 (DPSS) の5つのタイプのレーザーを製造、販売しています。

